

07 法第34条第1項（権利の譲渡）申請

〔承認申請書〕規則別記様式第12

権利譲渡承認申請書

（文書番号）・・・①
令和〇年〇月〇日

九州地方整備局長 殿

申請者 譲り渡そうとする者
住所 〇〇市〇〇町〇〇番地・・・②
氏名 ふりがな 〇 〇 〇 〇 ……③

譲り受けようとする者
住所 〇〇市〇〇町〇〇番地・・・②
氏名 ふりがな 〇 〇 〇 〇 ……③

次のとおり河川法第34条第1項の承認を申請します。

- 1 河川の名称・・・④
〇〇川水系〇〇川〇岸
- 2 譲渡しようとする権利の内容・・・⑤
河川法第24条に基づく土地占有権
- 3 許可の年月日及び番号・・・⑥
平成〇年〇月〇日国九〇〇号
- 4 許可の内容及び条件の概要・・・⑦
別紙のとおり

(A4版)

〔別紙〕

- 1 許可の内容
 - ① 占有の目的 ゴルフ場を経営するため
 - ② 占有の場所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地先から〇〇番地先
 - ③ 占有面積 〇〇〇. 〇〇㎡
 - ④ 占有の期間 平成〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
その他別添許可書写しのとおり
- 2 許可の条件
 - ① 許可受者は、この許可に係る許可期限が到来し引き続き占有する意思がないと認め

られるとき、又はこの許可が失効したときは、所長の指示するところにより、許可受者の費用負担において、原状回復しなければならない。

② 許可期限が到来したときは、この許可はその効力を失う。
その他別添許可書写しのとおり

(A4版)

【記載要領】

- ① 申請者が公共団体又は法人等であって文書番号による整理がなされているときは、文書番号を併記してください。個人申請については、必要ありません。
- ② 公共団体又は法人等についても「字〇〇番地」まで記載してください。
- ③イ 申請者が公共団体又は法人である場合においては、その公共団体又は法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。
ロ 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する権限を有することを証する書面を添付してください。
ハ 河川法施行規則の改正により、押印は不要となりました。
(令和2年12月23日 官報号外第267号)
- ④ 譲渡しようとする権利について、譲り渡そうとする者が受けた許可書に記載された水系名、河川名、左右岸の別を明記してください。
- ⑤ 河川法第24条に基づく占用許可等河川法第23条から第25条までの権利を記載してください。
- ⑥ 譲渡しようとする権利について、譲り渡そうとする者が受けた許可書に記載のものを明記してください。
- ⑦ 譲渡しようとする権利について、譲り渡そうとする者が受けた許可書に記載された許可の内容を明記するとともに、特別な条件が付されている場合にはそれを記載してください。
なお、別紙において記載することもできます。その場合には、当該欄は「別紙のとおり」と記載し、別紙にその内容を記載してください。

【添付図書】 (規則第22条第2項)

- 1 譲渡に関する当事者の意思を示す書面 (契約書の写し)
- 2 譲渡の理由及び譲渡しようとする年月日を記載した書面
- 3 譲り受けようとする者の事業の計画の概要を記載した図書
- 4 譲り受けようとする者が、会社等の場合は会社の定款及び商業登記簿
- 5 譲り渡そうとする権利に関する許可書の写し
- 6 位置図

- イ 縮尺は1／50,000とします。
- ロ 承認申請箇所を○印で示し、「申請箇所」と赤書きしてください。

7 その他参考となるべき事項を記載した図書